

- 原則22歳以下の青年技能者を対象に、技能競技を通じ、参加国・地域の職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的に隔年で開催。幅広い職種を対象とする、唯一の世界レベルの技能競技大会。日本選手団は、1962年から参加。これまで日本では、過去3回国際大会を開催（1970年東京、1985年大阪、2007年静岡）。
- 国際大会はワールドスキルズインターナショナル（本部オランダ・WSI）により運営されており、86か国・地域が加盟（2023年11月時点）。日本は中央職業能力開発協会（JAVADA）が加盟。
- 直近では、2022年10月に中国・上海で開催予定だった第46回技能五輪国際大会は、新型コロナの影響により、中国・上海での開催を中止し、競技職種毎に日本を含む15か国での分散開催。日本においては、3職種（「情報ネットワーク施工」、「光電子技術」、「再生可能エネルギー」）の競技を10月15日～18日に京都で開催。
- 今後の国際大会は、2024年9月にフランス・リヨン（新型コロナの影響により、当初の予定から1年延期）、2026年9月に中国・上海で開催予定。

【これまでの開催国】

開催年	2007年11月	2009年9月	2011年10月	2013年7月	2015年8月	2017年10月	2019年8月	2022年
開催国	第39回日本（静岡）	第40回カナダ（カルガリー）	第41回イギリス（ロンドン）	第42回ドイツ（ライプツヒ）	第43回ブラジル（サンパウロ）	第44回アラブ首長国連邦（アブダビ）	第45回ロシア（カザン）	第46回15か国分散開催
参加国・地域	46	46	52	53	59	59	62	56
競技職種数	47	45	46	46	50	51	56	61
参加選手数（）は日本選手	812（51）	850（45）	944（44）	986（45）	1,189（45）	1,251（45）	1,348（48）	989（59）
日本の成績（順位は金メダル数）	国別順位：1位 金16、銀5、銅3	国別順位：3位 金6、銀3、銅5	国別順位：2位 金11、銀4、銅4	国別順位：4位 金5、銀4、銅3	国別順位：3位 金5、銀3、銅5	国別順位：9位 金3、銀2、銅4	国別順位：7位 金2、銀3、銅6	国別順位：3位 金8、銀5、銅5

【第47回大会の競技職種（59職種）】

赤字は第46回大会追加の7職種、青字は第47回大会追加1職種
網掛けは日本選手未出場10職種

※メダルの表記は第46回大会実績

建設・建築系（13）		アート・ファッション系（6）		情報通信系（7）		製造エンジニアリング系（19）			サービス系（8）		輸送系（6）
タイル張り	配管 (敢)	貴金属装身具 (敢)	情報ネットワーク施工 (金)	産業機械 (金)	製造チームチャレンジ (銀)	メカトロクス (金)	美容/理容	自動車板金 (金)			
電気 (敢)	れんが積み	フラワー装飾	業務用ITソフトウェアソリューションズ (金)	機械製図CAD (敢)	CNC旋盤 (銀)	CNCフライス盤 (銅)	ビューティーセラピー (銅)	航空機整備			
左官 (敢)	広告美術	洋裁	ウェブデザイン (敢)	溶接 (金)	電子機器組立て (敢)	工場電気設備 (敢)	洋菓子製造 (敢)	自動車工 (敢)			
家具	建具	グラフィックデザイン	ITネットワークシステム管理 (金)	自律型移動式ロボット (銅)	構造物鉄工 (敢)	インダストリー4.0	西洋料理 (敢)	車体塗装			
建築大工	造園 (銀)	ビジュアル販売促進	クラウドコンピューティング (敢)	化学実験技術	水技術 (銅)	3Dプリント	レストランサービス	重機メンテナンス			
冷凍空調技術 (敢)	建設コンクリート施工	3Dデジタルゲームアート	サイバーセキュリティ	工業デザイン技術	光電子技術 (銅)	再生可能エネルギー (金)	看護/介護	物流貨物輸送			
デジタルコンストラクション			モバイルアプリケーション開発	ロボットシステムインテグレーション (敢)			パン製造 (敢)				
							ホテルレセプション				

技能五輪国際大会 これまでの開催実績・メダル獲得数

回数	開催年	開催国・地域	参加国地域数	総参加選手数	日本選手成績			金メダル獲得上位3か国・地域名
					金	銀	銅	
第1回	1950年	スペイン・マドリード	2	24				
第2回	1952年	スペイン・マドリード	2	16				
第3回	1953年	スペイン・マドリード	6	65				
第4回	1955年	スペイン・マドリード	6	82				
第5回	1956年	スペイン・マドリード	8	88				
第6回	1957年	スペイン・マドリード	8	128				
第7回	1958年	ベルギー・ブリュッセル	10	144				
第8回	1959年	イタリア・モデナ	9	150				
第9回	1960年	スペイン・バルセロナ	7	173				
第10回	1961年	西ドイツ・デュイスブルグ	11	182				
第11回	1962年	スペイン・ヒホン	10	199	5	1	0	1位スペイン、2位日本
第12回	1963年	アイルランド・ダブリン	12	227	10	0	2	1位日本 2位アイルランド 3位西ドイツ
第13回	1964年	ポルトガル・リスボン	12	199	12	4	0	1位日本 2位イギリス 3位ポルトガル、スペイン
第14回	1965年	イギリス・グラスゴー	11	200	6	5	2	1位イギリス 2位日本 3位スペイン
第15回	1966年	オランダ・ユトレヒト	11	212	9	3	2	1位日本 2位オランダ 3位イギリス、イタリア
第16回	1967年	スペイン・マドリード	11	218	5	7	2	1位スペイン 2位日本 3位西ドイツ
第17回	1968年	スイス・ベルン	14	246	6	2	5	1位スイス 2位日本 3位韓国
第18回	1969年	ベルギー・ブリュッセル	15	260	9	2	4	1位日本 2位スイス 3位西ドイツ
第19回	1970年	日本・東京	15	274	17	4	3	1位日本 2位西ドイツ、韓国、スイス
第20回	1971年	スペイン・ヒホン	15	273	10	3	5	1位日本 2位スペイン、スイス
第21回	1973年	西ドイツ・ミュンヘン	15	281	5	5	8	1位西ドイツ 2位韓国 3位日本、スイス
第22回	1975年	スペイン・マドリード	17	291	4	7	5	1位スイス 2位韓国 3位スペイン 4位日本
第23回	1977年	オランダ・ユトレヒト	16	267	7	4	3	1位韓国 2位西ドイツ 3位日本
第24回	1978年	韓国・釜山	14	239	1	5	6	1位韓国 2位スイス 3位オーストリア他3か国 7位日本
第25回	1979年	アイルランド・コーク	14	276	7	8	1	1位韓国 2位日本 3位スイス

回数	開催年	開催国・地域	参加国地域数	総参加選手数	日本選手成績			金メダル獲得上位3か国・地域名
					金	銀	銅	
第26回	1981年	アメリカ合衆国・アトランタ	14	266	5	8	4	1位韓国 2位日本 3位スイス、西ドイツ
第27回	1983年	オーストリア・リンツ	18	309	4	5	4	1位韓国 2位チャイニーズタイペイ 3位オーストリア 4位日本
第28回	1985年	日本・大阪	18	307	11	8	4	1位韓国 2位日本 3位チャイニーズタイペイ、スイス
第29回	1988年	オーストラリア・シドニー	19	354	6	0	3	1位韓国 2位日本 3位チャイニーズタイペイ、他2か国
第30回	1989年	イギリス・バーミンガム	21	382	3	6	1	1位韓国 2位チャイニーズタイペイ 3位オーストリア 5位日本
第31回	1991年	オランダ・アムステルダム	21	411	4	2	2	1位韓国 2位チャイニーズタイペイ 3位オーストリア 4位日本
第32回	1993年	チャイニーズタイペイ・台北	25	434	2	6	5	1位チャイニーズタイペイ 2位韓国 3位ドイツ 4位日本
第33回	1995年	フランス・リヨン	28	474	4	3	1	1位韓国 2位チャイニーズタイペイ 3位日本、ドイツ、スイス
第34回	1997年	スイス・ザンクトガレン	30	549	2	0	4	1位韓国、2位チャイニーズタイペイ、スイス 8位日本
第35回	1999年	カナダ・モントリオール	33	625	6	3	2	1位チャイニーズタイペイ、韓国 3位日本
第36回	2001年	韓国・ソウル	35	616	4	2	4	1位韓国 2位ドイツ 3位日本、オーストリア
第37回	2003年	スイス・ザンクトガレン	37	585	6	2	4	1位韓国 2位スイス 3位日本
第38回	2005年	フィンランド・ヘルシンキ	38	696	5	1	2	1位日本、スイス、南チロル・イタリア 4位ドイツ、フィンランド 6位韓国他3か国
第39回	2007年	日本・静岡	46	812	16	5	3	1位日本、2位韓国、3位フランス
第40回	2009年	カナダ・カルガリー	46	850	6	3	5	1位韓国 2位スイス 3位日本
第41回	2011年	イギリス・ロンドン	52	944	11	4	4	1位韓国 2位日本 3位スイス
第42回	2013年	ドイツ・ライプツィヒ	53	986	5	4	3	1位韓国、2位スイス 3位チャイニーズタイペイ、4位日本
第43回	2015年	ブラジル・サンパウロ	59	1189	5	3	5	1位韓国、2位ブラジル、3位日本他4か国
第44回	2017年	アラブ首長国連邦・アブダビ	59	1251	3	2	4	1位中国、2位スイス、3位韓国 9位日本、フィンランド
第45回	2019年	ロシア連邦・カザン	62	1348	2	3	6	位中国、2位ロシア、3位韓国、7位日本他5か国
第46回	2022年	日本はじめ15か国・地域	56	989	8	5	5	1位中国、2位韓国、3位日本

ワールドスキルズインターナショナル（WSI）と開催地決定方法について

技能五輪国際大会運営組織について

- 名称：ワールドスキルズインターナショナル（略称：WSI）
- 本部：オランダ・アムステルダム
- 加盟国/地域：世界86か国/地域が加盟（2023年11月現在）。日本は中央職業能力開発協会が加盟。
- 概要：職業訓練の促進、技能に関する制度の情報交換の促進及び青年労働者の国際的相互理解の促進を目的として結成された非政府組織。

開催地決定の選挙方法

- 票数：加盟国/地域は**一票を有する**。ただし、**準加盟国、年会費未納国及び直近2回の総会を全て欠席した国は投票権（選挙権）無し**。
- 立候補国等が2か国以上の場合：絶対多数（**投票数50%プラス1**）が必要。絶対多数に満たない場合は、再投票。候補国等が3か国以上で再投票となった場合、獲得票数が一番少ない国は除外され、再投票。

WSI加盟国/地域一覧（2023年11月時点）

全加盟国・地域数：86か国（正加盟国・地域：**73か国**（国名赤字は資格停止中）
（準加盟国・地域：**13か国**（国・地域名青字））

- アジア（21か国）** バングラデシュ人民共和国、**ブルネイ・ダルサラーム国**、中華人民共和国、香港、インドネシア共和国、インド、日本、大韓民国、カザフスタン共和国、**スリランカ民主社会主義共和国**、モンゴル国、マカオ、マレーシア、フィリピン共和国、パキスタン・イスラム共和国、シンガポール共和国、タイ王国、台湾、ベトナム社会主義共和国、ウズベキスタン共和国、**キルギス共和国**
- 大洋州（2か国）** オーストラリア連邦、ニュージーランド
- 北米（2か国）** カナダ、アメリカ合衆国
- 中南米（13か国）** **アルゼンチン共和国**、バルバドス、ブラジル連邦共和国、チリ共和国、コロンビア共和国、コスタリカ共和国、**ドミニカ共和国**、**エクアドル共和国**、ジャマイカ、メキシコ合衆国、パラグアイ共和国、**トリニダード・トバゴ共和国**、ベネズエラ・ボリバル共和国
- 欧州（29か国）** アルメニア共和国、オーストリア共和国、ベルギー王国、**ベラルーシ共和国**、スイス連邦、ドイツ連邦共和国、デンマーク王国、エストニア共和国、スペイン王国、フィンランド共和国、フランス共和国、**ジョージア**、クロアチア共和国、ハンガリー、アイルランド、アイスランド共和国、イタリア共和国、ポーランド共和国、リヒテンシュタイン公国、ルクセンブルク大公国、ラトビア共和国、オランダ王国、ノルウェー王国、ポルトガル共和国、ルーマニア、**ロシア連邦**、スウェーデン王国、**ウクライナ**、グレートブリテン及び北アイルランド連合王国
- 中東（10か国）** アゼルバイジャン共和国、アラブ首長国連邦、バーレーン王国、**イスラエル国**、イラン・イスラム共和国、クウェート国、オマーン国、**パレスチナ**、サウジアラビア王国、トルコ共和国
- アフリカ（9か国）** エジプト・アラブ共和国、モロッコ王国、ナミビア共和国、チュニジア共和国、南アフリカ共和国、ザンビア共和国、**ガーナ共和国**、**ウガンダ共和国**、ケニア共和国